

境木保育園		29年度	9月指導計画（3歳児）	いちご組	園長印	担任 池田		
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価			
ボディペインティング、水遊び等夏の遊びをそれぞれのペースで十分に楽しむ事が出来ていた。各自の休みがあり、少人数での保育の中でゆったりと過ごす事が多かった。自分の思いを少しずつ言葉で伝えようとする姿がある。		<ul style="list-style-type: none"> いろいろな運動に興味を持ち身体を動かす事を楽しむ 秋の自然に触れ興味をもつ 		<ul style="list-style-type: none"> 4(月)、25(月)英語 8(金)おじいちゃんとおばあちゃんと遊び会 14(木)引き取り訓練 19(火)リハ26(火)全体リハ 28(木)誕生日会 				
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り			
生命・情緒 健康・人間関係 養護・教育 環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> 夏の疲れが出やすいので、休息や水分補給に気をつけ健康に過ごせるようにする。 食欲も落ちやすい時期なので、無理なく食べられるようにする。 自分で尿意や便意を知らせたり、促されて排泄する。トイレでは順番を守ろうとする。 汗をかいたら自分で拭いたり、シャワーを浴びたりして身の回りのことを自分でしようとする。 保育者や友だちと集団遊び等で、体を思いきり動かして遊ぶ。 気の合う友達とっこ遊びを楽しむ。 あそびや生活の中で、自分の思いを友達に伝えようとする。 保育士の仲立ちを受けながら友だちの思いに気付いていく。 身近な秋の自然に親しむ。 音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりして楽しむ。 お年寄りと楽しい時間を過ごす 身近な素材や材料、用具を使って、製作を楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 活動中も水分補給ができるようにジャグの位置を考慮する。 おもしろいに対応しやすいよう雑巾などを用意する。 着替えでは十分なスペースが一人ひとりとれるよう留意する 簡単なルールのある遊びを用意する。 トラブルになりやすい子の近くに保育士がつく 子どもと一緒に虫を探したり、草花を遊びに使ったりしながら共に楽しむ。 小さい図鑑を用意し、お散歩に持って行ったり、いつでも見られるようなところへ置いておく。 子ども達の興味や季節感を考え教材を用意する 製作では取り組みやすいよう準備をする 		<ul style="list-style-type: none"> ゆったりと安心できるよう時間に余裕をもち水分補給の声掛けをする。 進んで食べられるような声かけやテーブルのセッティングを工夫する。 トイレットトレーニングは家庭と様子を伝え合いながら進める 手順がわかりやすいよう説明する。出来ない所は保育士も手伝いやり方をおしえる 友だちと遊び中で、気持ちを上手く伝えられない子どもには、保育者が一緒に遊び事で関わりを持てるよう仲立ちをする。 個々の気持ちを代弁し受け止める。言葉にできた時には一緒に喜び励ます 昼食時やお散歩などで声を掛け興味を自然と持てるようにする 自分から関われない子は、保育士が間に入りお年寄りと触れ合えるようにする。 はさみを使用する時には必ず約束事を話し安全に行えるようにする 			
食育	<ul style="list-style-type: none"> 楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 箸の使い方を知る。 		<ul style="list-style-type: none"> 食事中の温度を留意し涼しい中食事ができるようにする。 クラスに貼った箸の持ち方と一緒に確認し正しい持ち方を知らせていく。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育士も一緒に会話をし、楽しく食事をする。個々の喫食状況を把握し援助していく。遊びのなかで箸遊びを取り入れていく。 			
地域とのかかわり			地域との連携					
長時間保育			<ul style="list-style-type: none"> 戸外で地域の方に会った時や、おじいちゃんやおばあちゃんが来たときに元気に挨拶をする。 		<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳のシャワーの印に記入してもらう。 持ち物には名前を記入してもらう。 運動会のお知らせをする 			
室内の温度湿度を調節し快適に過ごせるようにする。								